

# SMC金融・経済マーケットレポート

Reporter Your Financial Brain SMC 豊島 健治

## 金融トピックス(98/8)

### 日経平均株価陥没

昨日、遂に日経平均株価が92年8月18日に付けた安値を下回った。あの時の14,309円が底値ではなかったという事実は、私達を暗い予感に引きずり落す。日経平均は、恐らく当面12,000円を、そして日経店頭平均の下落率(80%超)を当て嵌めれば10,000円割れも視野に入ってくるかも知れない。

一連の世界経済の混乱は、改めてP・F・ドラッカーの「今日のグローバルな資金の流れは恐るべき不安定要因である。それは一国の経済を破滅的な常態に陥れる」という言葉を思い出させたが、日経平均の更なる陥没は、昏迷をより一層深める役割を演じるだろう。

### 不信芽生える地方債

千葉県や千葉市も発行している地方債(地方自治体が資金調達のために発行する債券)市場に混乱が生じ始めている。投資家が財務内容の悪化している自治体への選別姿勢を強化しているため、流通市場で自治体毎の利回り(価格)格差が広がっている。同一条件が原則であった世界に風穴が開こうとしているのだ。

これまでは地方債の信用度も国債に準じるというのが市場の常識であったが、国家財政が軋みを強める中で自治体もその個別信用力を問われ出したものと理解される。自治体というだけで資金を出してきた投資家も、財政規律を失いつつある「官」へ不信を抱き出したわけで、それは自治体の資金調達コストを上げると共に「官のリストラ」を促すものとなる。

### 米国株式市場、異変!?

世界経済の牽引役を自認する米国ニューヨーク株式市場で変化が起っている。市場全体も下げを示しているが、それ以上に金融機関株の大幅下落が続いているのだ。

個別金融機関の業績は好調なのに株価は下げている、この事実を聞いて直ちに思い出したのは東京株式市場における金融機関株の動きである。東京市場において金融機関株がピークを付けたのは1987年である。市場全体がピークを付けたのは89年末であるが、それよりもいち早く銀行株はピークアウトしていたのだ。

ニューヨークが東京と同じように動くとは思

わないが、金融機関の株価は先行指標的意味合いを持っているとすれば、現在のニューヨーク金融株の動きは不気味さを感じる動きである。

### 大手企業に倒産の嵐?

浅川組に続いて大倉商事が倒産した。今年は15社以上の上場企業が倒産すると見ていた(根拠は昨年末で株価が100円以下の企業数が30社を超え、倒産確率を50%と見た)が、ここに来て厭な雰囲気になってきた。

三田工業の倒産は決算粉飾の常態化・構造化を覗かせ、大倉商事の倒産は名門とか系列の無力化を露呈させた。株式市場が暴落の様相を見せる中で、財務体質が脆弱で金を喰う大手企業の倒産が続くと見ておいた方が無難であろう。

### 「貸金回収」損害賠償訴訟

今月初め、静岡県の地方銀行である清水銀行が損害賠償訴訟を起こされた。原告は地元の建設会社で、長年書替書替で継続してきた手形貸付を一方的に中止され、原告に通知されないまま預金と貸金を相殺されたことが原告の倒産につながり、こうした行動は取引約定に違反すると共に銀行の公共的役割に反するというのが訴えの内容である。

今後裁判の行方が注目されるが、貸付を中止したり、預金と貸金を通知しないで相殺したりすることは銀行取引約定書の文面をそのまま理解する限り約定に違反する行為ではない。また銀行の公共的役割だけで争うのは無理がある。

問題は、銀行に債務者が差出す銀行取引約定書そのものにある。とかく問題の指摘されるこの約定書の一方的内容が、法定の場でどう判断されるかが注目される。

### §お知らせ§

パソコンを始めてみたいがきっかけがない方、あるいはもう少し自在に表計算ソフトを使えるようにしたい方等に、少人数で懇切な指導をする『パソコン学校』を紹介いたします。

業務の能率アップに欠かせないツールとなっているパソコン講習を、入門コース3種・初級コース2種に分け、参加者それぞれのレベルに応じた指導を受けられます。

この『パソコン学校』は千葉市の会計事務所が主催しているものです。ご関心のある方は、お気軽にお問合せ下さい。